釧路総合振興局記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時　令和４年３月６日（月）１５：００

発表項目	令和４年度（2022年度）「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」受賞者決定のお知らせ		
記者ﾚｸﾁｬｰのお知らせ	（実施日時） 月　日（　）　時　分	発表者	
		発表場所	
概要	北海道内で地域の子育て支援活動に意欲的に取り組む団体や個人、企業等を表彰する「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」の令和４年度（2022年度）受賞者が決定しました。 受賞者の取組は、身近な子育て支援のモデルとして、道の広報媒体により広く紹介していきます。 ○　選考方法 北海道子どもの未来づくり審議会委員及び特別委員からなる評価検討会を設置し、審査の上、４者を決定しました。 ○　受賞者及び活動内容 別添資料のとおり ○　贈呈式 受賞者の所在地を所管する振興局又は本庁で贈呈式を実施し、賞状と副賞の授与を行います。 また、副賞の絵本については、北海道との包括連携協定企業である株式会社三省堂書店から寄贈されます。		
参考	釧路管内の受賞者及び贈呈式の日程は、次のとおりです。 受賞者：特定非営利活動法人　東北海道スポーツコミッション 日　時：令和５年(2023年)３月14日（火）15時00分～15時30分 場　所：釧路総合振興局２階応接室		

報道(取材)に当たってのお願い		
他のｸﾗﾌﾞとの関係	同時配付 同時レク	（場所）道政記者クラブ、釧路総合振興局記者クラブ

担当 （連絡先）	北海道釧路総合振興局保健環境部社会福祉課　諏訪 電話：０１５４－４３－９２５７（直通）

令和４年度(2022年度)「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」
贈呈式　実施予定一覧

団体名	実施予定日時 場所	担当部局
子育て支援ワーカーズ ほっと　まむ	３月９日(木) 10:00～ 北海道庁本庁舎	保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課 （電話：011-204-5235）
札幌駅前通まちづくり株式会社	３月９日(木) 11:00～ 北海道庁本庁舎	保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課 （電話：011-204-5235）
特定非営利活動法人 ニセコ未来サポート隊	３月13日(月) 13:00～ 後志総合振興局	後志総合振興局保健環境部 社会福祉課子ども子育て支援室 （電話：0136-23-1935）
特定非営利活動法人 東北海道スポーツコミッション	３月14日(火) 15:00～ 釧路総合振興局	釧路総合振興局保健環境部 社会福祉課子ども子育て支援室 （電話：0154-43-9257）

受賞者の概要

部門	受賞者及び活動内容
団体	**子育て支援ワーカーズ　ほっと　まむ（北広島市）** ・　開始時期：平成 29 年３月（年 50 日実施） ・　親子ひろばでのボランティアスタッフの活動から、地域に見守られ人と関わり合う子育ての良さを伝えようと、北広島の子育て応援隊として設立。 ・　子育て家庭事業として、集団保育（イベント託児）や個人保育を行い、おもちゃ図書館の運営や、北広島市協働事業として児童館未整備の地域で子育てひろばを開催しているほか、小学生を対象にした放課後の子どもの居場所を運営している。また、官民問わず子どもに関わる関係機関がつながり、情報交換を行うことのできるオンライン交流会を実施している。
団体	**特定非営利活動法人ニセコ未来サポート隊（ニセコ町）** ・　開始時期：平成 21 年４月（週３回実施） ・　観光需要の高まりからニセコエリアでは休日の人手不足が課題に。主に観光業に携わる父母が中心となり、休日の保育環境整備や遊び場の確保を目的に活動を開始。 ・　保育施設が長期間休日となるゴールデンウィークや年末年始期に託児活動を行うことで町の保育の受け皿となっている。また、地元企業の協力のもと屋内託児施設イベントや、親子が体を動かし遊ぶ場を創出し、遊び場や芸術と触れる場など、体験活動の場づくりを行っている。
団体	**特定非営利活動法人東北海道スポーツコミッション（釧路市）** ・　開始時期：平成 18 年（週７回実施） ・　子どもたちのスポーツに対するモチベーションの向上や競技人口の裾野拡大を目的とし、実行委員会形式でボランティアとして活動を開始。 ・　アイスホッケーを通じた国外の学生チームと地元の子ども達の国際交流を実施してきたほか、子どもたちの冬の遊び場づくりや運動能力向上、スポーツ体験等を目的とし子ども向けイベントを開催。また、地元の学生スポーツを取り上げたフリーペーパーを発行し、釧路管内の小中高・幼稚園に配布するほか、地元企業や飲食店に設置している。
企業	**札幌駅前通まちづくり株式会社（gurumi 事業）（札幌市）** ・　平成 29 年 11 月（月２回実施） ・　エリアマネジメント会社において、「まちのこそだて研究所 gurumi」を開始し、「子育てしながら働きやすい会社」を当事者目線で考え、働く保護者が多い都心部で、勉強会や情報発信等に取り組む。 ・　Web 掲載や SNS での情報発信を活用し、子育ての専門家や働きながら子育てする方々へのインタビュー記事の紹介や、地元企業へ定期的にイベント参加や情報交換をするきっかけづくりを発信し、仕事と育児の両立への企業理解や応援する環境をつくる働きかけを行う。また、保護者や子どもに関わる人のコミュニティづくりを目的とし、遊びと学びの場として勉強会やイベントを実施。